

高住1	項目名	高齢者住宅整備資金貸付事業費	新規事業
-----	-----	----------------	------

予算書項目 (ページ)	高齢者住宅整備資金貸付事業費 (P487)
----------------	-----------------------

所属名	福祉保健部 高齢社会課
-----	----------------

年度	H22
----	-----

会計名	高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費
款	高齢者住宅整備資金貸付事業費
項	高齢者住宅整備資金貸付事業費
目	高齢者住宅整備資金貸付事業費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,050
----------	-------

本年度要求額	5,050
--------	-------

総務部長段階査定額	5,050
-----------	-------

市長段階査定額	5,050
---------	-------

区分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	4,300
その他	618
一般財源	132
計	5,050

行財政改革課処理欄

事業の概要

- 事業の経過及び背景
高齢者の居住環境整備のための増築・改修等が経済的に困難な世帯に対し、低金利で整備資金の貸付を行う。
- 事業の目的及び効果
60歳以上の高齢者と同居する世帯に対し、高齢者の居住環境を改善するため、高齢者の専用居室等を増築又は改修するために必要な経費の貸し付けを行うことにより、高齢者と家族との好ましい家族関係の維持に寄与する。
- 事業の内容・実績
・貸付対象者
市内に居住し、60歳以上の高齢者と同居する60歳未満の家族
・対象事業
高齢者の専用居室等の増改築(新築は対象外)
・貸付金額
500千円～2,500千円
・貸付利率
年3.5%以内(財政融資資金の利率により変動)
・償還期間・方法
10年以内 元利均等半年賦償還(6月・12月)

平成18年度	1件	2,500千円
平成19年度	0件	0円
平成20年度	0件	0円
平成21年度見込	0件	0円

※その他財源は繰越金

高住2	項目名	高齢者住宅整備資金(長期借入元利償還金)	新規事業
-----	-----	----------------------	------

予算書項目 (ページ)	長期借入金元金償還金・長期借入金利子償還金 (P487)
----------------	------------------------------

所属名	福祉保健部 高齢社会課
-----	----------------

年度	H22
----	-----

会計名	高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費
款	公債費
項	公債費
目	元金・利子

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,568
----------	-------

本年度要求額	2,940
--------	-------

総務部長段階査定額	2,940
-----------	-------

市長段階査定額	2,940
---------	-------

区分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	2,865
一般財源	75
計	2,940

行財政改革課処理欄

事業の概要

- 事業の内容・実績
高齢者住宅整備資金貸付金の原資となった長期借入金の元金利子償還金

	元金	利子	計
平成19年度	7,720千円	360千円	8,080千円
平成20年度	5,459千円	245千円	5,704千円
平成21年度(見込)	4,356千円	162千円	4,518千円
平成22年度(見込)	2,795千円	145千円	2,940千円

2 市債残高の推移

平成16年度	42,932千円
平成17年度	33,785千円
平成18年度	26,397千円
平成19年度	18,677千円
平成20年度	13,218千円
平成21年度(見込)	8,862千円
平成22年度(見込)	10,367千円

※その他財源は諸収入(高齢者住宅整備資金貸付金元利収入)

障住1	項目名	障がい者住宅整備資金貸付事業費	新規事業
-----	-----	-----------------	------

予算書項目 (ページ)	障がい者住宅整備資金貸付事業費 (P497)
----------------	------------------------

所属名	福祉保健部 生活福祉課
-----	----------------

年度	H22
----	-----

会計名	高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費
款	障害者住宅整備資金貸付事業費
項	障害者住宅整備資金貸付事業費
目	障害者住宅整備資金貸付事業費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,001
----------	-------

本年度要求額	5,001
--------	-------

総務部長段階査定額	5,001
-----------	-------

市長段階査定額	5,001
---------	-------

区分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	4,300
その他	665
一般財源	36
計	5,001

行財政改革課処理欄

事業の概要

重度障がい者に対する住宅整備費の貸付金

- 1 事業の目的及び効果
重度障がい者の住宅環境を整備し、住宅福祉の向上に資する。
- 2 事業の内容
本市に居住する重度の障がい者(身障1級～4級所持者、療育手帳「A」所持者)またはその障がい者と同居する親族に対し障がい者の居住環境を整備する資金として融資するものであり、その貸付金は1件あたり2,500千円までとし、その返済は10年以内の半年賦元利均等償還の方法をとり、貸付金に対する利息は年0.5%(平成22年2月1日現在)とする。
- 3 事業の実績
貸付実績 10年度に1件 14年度に1件
歳出決算実績
19年度 322千円
20年度 322千円
21年度 313千円(見込)
- 4 現状の問題点
住宅改良助成事業の活用により、貸付実績が減少。

※その他財源は貸付金元利収入